

# 新型コロナウイルスなどの感染症対策のお願い

## 家庭ごみの捨て方について

新型コロナウイルスなどの感染症対策には、一人一人の感染予防が必要です。  
ご自身やご家庭だけでなく、ご近所の方々やごみを収集・処理する作業員の安全を守るため、ごみを出すときには、次のことを改めて意識しましょう。

- ・ごみ袋をしつかり縛って封をしましょう。  
（ごみが散らばらず、収集しやすくなりま
- ・ごみ袋の空気を抜いて出しましょう。（収集車内での破裂を防ぐため。）
- ・ごみ焼却場、粗大ごみ処理場、再資源化処理場に直接ごみを搬入する際には、必ずマスクを着用しましょう。
- ・ごみの減量に努め、分別・収集ルールを守りましょう。
- ・ごみを捨てた後は、手を洗いましょう。



ごみ袋は空気を抜いて、しっかりと封をする

## 斎場の利用に関するお願い

久慈地区斎場では、左記の感染症対策を行っています。

- ・ご理解とご協力をお願いします。
- ・来場者のマスク着用、手指の消毒をお願いします。
- ・感染の疑いのある方、感染リスクの高い方などの来場をお控えください。
- ・各室に入ることのできる人数を制限しています。
- ・告別室：20人以内 制限人数を超えて入室される場合、順番に出入りしてください。
- ・待合室：20人以内 近親者のみの入室をお願いします。
- ・収骨室：10人以内 制限人数を超えて入室される場合、廊下で待機し、順番に出入りしてください。
- ・換気や消毒作業のため、1日当たりの火葬予約件数を4件までとします。（令和3年1月末現在）
- ・斎場内での会食は、可能な限り控えていただき、水分補給程度とするようお願いいたします。（待合室備え付けのお茶道具は、当面の間使用不可とします。）
- ・出入り口のドアや窓を開放しますので、上着等をご持参願います。

## 古着回収の一時停止について

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、回収した衣類を流通できない状況が続いていることから、古着の回収を一時停止しています。

ごみの減量化による環境保全のため、リサイクルできる古着類は各家庭で保管又は民間の買取サービスを活用するなど、燃えるごみとして捨てないようご協力をお願いします。

なお、古着回収を再開する際は、ホームページ等でお知らせします。

